

2011年度

科目名	ピアノB				
担当教員	阪口　むつみ				
配当	教福1		コード	54010	
開期	後期	講時	金曜日4限	単位数	1
授業テーマ	ピアノを活用した表現法の養成　基礎B				
目的と概要	「ピアノA」に続き初心者を対象とした授業。『バイエル』『チェルニー』の他に、外国の子どもの歌を用いてスキルアップし、親しまれているクラシック曲にも教養として取り組む。教材はハ長調（C major）からイ短調（A minor）、ヘ長調（F major）、ト長調（G major）へと展開し、コードの理解を前提とした弾き歌いや伴奏付け等の応用力を習得する。授業は、範奏を交えながら課題についてレクチャーし、この後それぞれが練習に入り、この間に巡回しながら個人指導をするという方法で行う。				
成績評価法	学習への意欲40％、演奏発表60％で評価する。				
テキスト	「ピアノA」と同じもの。				
参考書	適宜紹介する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	課題についての留意点などは、必要に応じてメモをとること。授業中にマスターできない課題曲は、次週までに弾けるようにしておくこと。				
講義計画					
1．イントロダクション　全課題曲の提示、授業の内容と進め方、練習法等について 2．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 3．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 4．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 5．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 6．インテルメッツォ　演奏発表①　人前での演奏力と鑑賞力の養成 7．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 8．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 9．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 10．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 11．インテルメッツォ　演奏発表②　人前での演奏力と鑑賞力の養成 12．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 13．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 14．フィンガートレーニング、課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導 15．まとめ					